

弊社シュレッダーにおける事故等関連情報について

2006年9月12日

コクヨ S&T 株式会社

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

先月、新聞、テレビなどで報じられましたシュレッダーによる幼児指切断事故に関連し、社団法人全日本文具協会より、事故等の情報収集と報告の要請がございました。

消費者の皆様の安全を第一に考え、どのような軽微な事例をも発表するとの方針により、下記の通り報告させていただきます。

本件は、紙投入口が狭く設計されていたため、お子様の指が挟まったものの怪我には至りませんでした。

引き続き、幼児・お子様への使用禁止等、注意喚起に尽力してまいりますので、ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

記

【発生件数】 1件

【発生日】 2006年8月20日

【発生場所】 事務所（自宅に隣接）

【使用機種】 KPS-S29SN

【発生状況】 小学2年生の女子が手伝いでシュレッダーにより紙を細断中、左手人差指の先端（指の先5mm程度）がシュレッダーの紙投入口にはさまり、痛みを覚え、声を発した。そばにいた家族がシュレッダーの逆転スイッチを押すことで指は離れた

【症状】 外傷なし。
特に出血も無く、医者に行くこともなかったということだが、お客様宅を訪問し、ご本人に状況を確認したところ、外傷はなく、さらに指を押さえても痛くないとのこと

【発生原因】 小学2年生のお子様か、両手で紙を持った状態でシュレッダーを使用し、紙から手を放さずに引っ張られた模様

【対策】 改めて使用方法の説明、特にお子様が使用することのないよう注意喚起を行った

以上